

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)

【公開番号】特開 2004-288359 (P2004-288359A)
 【公開日】平成 16 年 10 月 14 日 (2004.10.14)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-040
 【出願番号】特願 2004-85827 (P2004-85827)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 20/14 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/14 3 4 1 B

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 3 月 7 日 (2007.3.7)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

チャンネルから読まれた信号中のデータを検出するための装置であって、
 該信号内の D C シフトを調節するために、該信号に等化处理を適用するよう構成された等化器と、
 該信号内の該 D C シフトの有無に基づいて該データを検出するよう機能する検出器と、
 を備える装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の装置において、さらに、
 該信号内の該 D C シフトの存否を検出し、および対応する D C シフト検出信号を発生するよう機能する D C シフト検出器を備え、
 該等化器が、該 D C シフト検出信号に応動して、該信号内の該 D C シフトの検出された存否に基づいて該等化处理を変更するようになっている装置。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の装置において、
 該等化器が、該 D C シフト検出信号が該信号内の該 D C シフトの存在を示すときに、該等化处理をナイキスト等化处理に変更するようになっている装置。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の装置において、該等化器が後置フィルタ等化器であり、および該装置が、さらに

i) 該等化处理を適用する前の信号と、 i i) 該等化处理を適用した後の信号を組み合わせ信号へと組み合わせるよう機能する組み合わせ手段と、

該組み合わせ信号に基づいて、該データの条件づけられた検出を使用するよう機能する検出器と、
 を備える装置。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の装置において、
 該組み合わせ手段が、論理 O R ゲートである装置。

【請求項 6】

請求項 4 に記載の装置において、
該データが、サーボ・アドレス・マーク (S A M) データおよびグレイ・データであり、該検出器が該組み合わせ信号に基づいて、該 S A M データを検出するようになっている装置。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の装置において、さらに
該検出された S A M データに基づいて、該等化処理を適用することなく該信号中の該グレイ・データを復号するよう機能する復号器を備える装置。

【請求項 8】

請求項 6 に記載の装置において、さらに
該グレイ・データを復号するために、i) 等化処理を適用する前の信号、および i i) 等化処理を適用した後の信号のうちのいずれかを選択するよう機能する判定論理を備える装置。